

地域防災力を高めよう

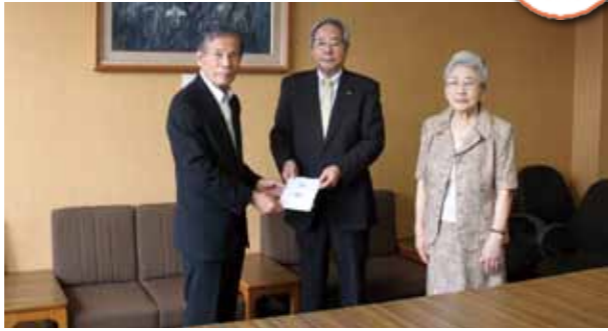
NEWS&
8月30日
TOPICS



「みんなの力で地域防災力を高めよう」をテーマに市総合防災訓練が各所で行われ、全市民の4割に当たる20,860人が参加しました。岩村町では、水消火器訓練や応急救護訓練、炊き出しを実施。水消火器訓練では、水が入った消火器を噴射し、使い方を学びました。

名誉市民伊藤さん遺族が寄付

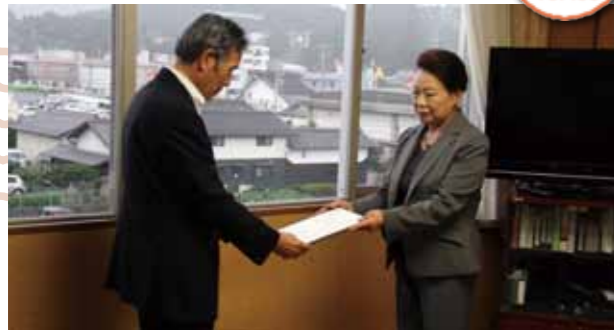
NEWS&
8月24日
TOPICS



7月7日に亡くなられた名誉市民伊藤善美さんの遺族から市に、2千万円の寄付を頂きました。夫人の友子さんと娘婿で株式会社パロー代表取締役会長兼社長の田代正美さんが来庁。前日に行われた「名誉市民を偲ぶ会」のお礼を述べ、市長に目録を手渡しました。

特別職報酬審議会が答申

NEWS&
9月3日
TOPICS



市特別職報酬等審議会の坪井弥栄子会長が市長に答申書を手渡しました。法改正により教育委員長の権限を併せ持つことになる教育長の給料額引き上げを提言しました。また議員報酬を定数削減の分、一人当たりを引き上げる方策や政務活動費復活も検討すべきとしました。

市内初、先行交配種雄牛に

NEWS&
9月3日
TOPICS



明智町の和牛繁殖農家、山内章司さんが生産した「白梅萌」号が、県の先行交配種雄牛に、本市から初めて選抜されました。今後交配を行い、生産された子牛の肉質など約3年を経て判明する検定結果が良好であれば、晴れて「基幹種雄牛」として認定されます。

129の発明くふう作品ずらり

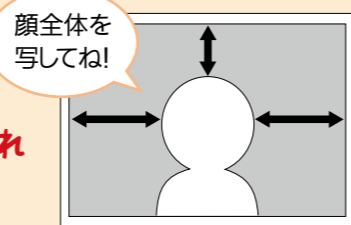
NEWS&
9月4日
TOPICS



市民会館で「2015恵那発明くふう展」が開かれました。会場には129点の力作がずらり。最高賞の県知事賞には、武並小3年林秀真君の「リニアモーターカー」が選ばれました。同会場では「えなの木、もりの木、きになる木コンテスト」も開かれ、222点が展示されました。

募集中

もうすぐ1歳
平成26年11月生まれ
のお子さんを募集



11月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦28字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否を添えて、10月15日(木)までに申し込んでください。申し込み多数の場合は先着順で掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要) 総合政策課広報広聴係
☎26-2111(内線324)

人とまち
恵那の今を
お届けします



情報BOX
えな

坂折棚田で実ったコメを収穫

NEWS&
9月16日
TOPICS



中野方小学校では、坂折棚田保存会や地元ボランティアの協力を得て、棚田の田植えや草刈り、稲刈りを総合的な学習の時間で行っています。この日は4年生12人と5年生13人の計25人が、300平方メートルの田んぼに入り、鎌を使って刈り取った稲をコンバインに運んで脱穀し、約250粒のコメを収穫しました。

お誕生日
おめでとう!



1歳になりました
HAPPY BIRTHDAY
わが家のBABY 10月生まれ

兄姉と仲良く元気に笑いが長ら、すくすく成長してね!

東野
西尾 一瞳くん
父 忠通さん 母 智子さん

たくさん食べて元気いっぱい、すてきなお姉さんになってね!

明智町
成瀬 綴ちゃん
父 元貴さん 母 久美さん

1歳おめでとう! 元気に笑顔で育ってね。

大井町
鈴木 愛梨ちゃん
父 浩文さん 母 伶香さん

いーちゃんのにっこり笑顔が大好きだよ♡元気に育ってね!

大井町
古山 いつみちゃん
父 宗利さん 母 佑子さん

これからも元気にスクスク育ってね♡

大井町
後藤 奏太くん
父 竜司さん 母 美海さん

なっちゃん1歳おめでとう! 元気に大きくなってね。

東野
西尾 捺ちゃん
父 泰俊さん 母 裕子さん

家族みんな葉那子が大好き♡たのしい幸せをありがとう!

大井町
三宅 葉那子ちゃん
父 俊司さん 母 祐紀予さん

1歳おめでとう☆いっぱい笑って、元気に大きくなってね♡

笠置町
和田 衛門くん
父 考善さん 母 みはるさん

※コミセン=コミュニティセンターの略

野球の球審は、一回の投球、一瞬のプレーごとに正確な判断を下し、試合を進めていく。さながらグラウンド上の裁判長だ。そんな球審を40年以上務めてきたのは、県軟式野球連盟の審判部長、西尾義男さん。

中学校時代から軟式野球に親しみ、社会人になってからも市内のクラブチームで活躍していた。試合では、空き時間のチームの選手が交代で審判員を務めることになっていった。何度か経験するうちに「邪念を持たずに公平な判断を瞬時に下すところが、自分の性格に合っている」と感じ、審判の面白さに目覚めた。

県の審判員に登録し、機会があれば進んで審判を務め、実績を重ねていった。試合のないオフシーズンには、少年野球の投球練習に参加させてもらい判定の訓練を積んだ。

球審は、五感を全て使いプレーを判定する。「その中でも、目と耳が重要」と言う。打者の後ろに立ち、投手が放った球を目で見て、捕手のミットに収まる音を耳で聞き、切り取った情報を頭の中で瞬時に判断し

学ぼう伝えよう
輝く
惠那人
132



瞬時に判定 球審の極意
県軟式野球連盟の審判部長を務める

□プロフィール
30代で審判員に登録し、市内大会から県大会、東海大会、全国大会まで幅広く経験を積む。次世代の審判員育成にも力を注いでいる。

惠那で輝いている旬な人を紹介します

武並町竹折
西尾 義男 さん 67歳



「次の展開を予測できないのが難しく、同時に面白いところもある」とと妙味を語る西尾さんの瞳は、野球少年のように輝いている。

審判は判断の連続。一つの判断に心を奪われ、冷静な判断力をなくしてはいけぬ。「常に冷静で強じんな精神状態で試合に臨むためには、実践と勉強を重ねるしかない」と、終わりのない技術鍛錬を続ける。

「次」の展開を予測できないのが難しく、同時に面白いところもある」とと妙味を語る西尾さんの瞳は、野球少年のように輝いている。



▲一瞬のプレーに全神経を集中させる

コンサート中の地震を訓練

NEWS&
9月13日
TOPICS



惠那文化センターで公演中に大地震が発生したと想定して、観客と出演者を安全な場所へ避難誘導させる訓練が行われました。市職員でもある市川太一さんのテノールと多治見市在住のピアニスト市原実小代さんによるコンサートに来た76人の観客が訓練に参加しました。

笠置山で岩登り体験

NEWS&
9月5日
TOPICS



笠置山クライミングエリアの6周年を記念した体験イベントが開催されました。外岩体験では約30人が天然の岩登りを楽しみました。笠置コミセンでは小学生や親子連れなど120人が参加し、高さ3メートルほどのコンパネ製の人工壁を突起物に手を掛けて登る体験をしました。

実りに感謝、盛大に抜き穂祭

NEWS&
9月20日
TOPICS



「惠那の里次米みのりまつり抜き穂祭」が、長島町正家の田んぼで行われました。歌や演奏に合わせて47人の踊り手が約300平方メートルの田んぼの周りを踊る中、20人の男若衆が黄金色に実った稲を刈っていきました。祭りの最後には、100臼の餅投げで豊作を祝いました。

市長が訪問し長寿を祝う

NEWS&
9月16日
TOPICS



市長が101歳以上の在宅高齢者3人の自宅と9月に100歳を迎えた4人を訪問し、長寿を祝いました。8月末現在、市内で101歳以上の方は27人、100歳の方は25人。最高齢は明智町の伊藤まづ子さん(写真)の104歳です。

ことしも実った「惠那栗」

NEWS&
9月24日
TOPICS



笠置山栗生産組合の鈴木猛組合長と池戸克行さんが市役所を訪れ、ことしの収穫を市長に報告しました。笠置山栗園では、平成22年3月にクリを植樹し、昨年が初収穫。昨年の収穫量は400キロほどでしたが、ことしは1トンを見込んでいます。

※コミセン=コミュニティセンターの略

日本一の景観をウォーキング

NEWS&
9月23日
TOPICS



岩村町富田地区で「秋のふれあいウォーキング」が開催されました。ふるさと富田会館を発着点に7.3キロと9.7キロの2コースから体力に合わせて散策するこの催し。市内外から集まった500人が、収穫期を迎えて黄金色に染まった農村景観を楽しみながら歩きました。